

第11回 日・韓 学術討論会

## 両国における税務調査の現状

日 時: 2015/ 10/ 13 (火)  
場 所: 近畿税理士会館

近畿税理士会/釜山地方税務士会

# 目 次

I 会長あいさつ	
(1) 釜山地方税務士会 会長	/ 2
(2) 近畿税理士会 会長	/ 4
II 日本における税務調査の現状	
(1) 税務調査の意義	/ 6
(2) 税務調査の種類	/ 6
(3) 書面添付制度	/ 8
(4) 帳簿調査（法人税申告書等からの調査の進め方）	/ 14
(5) 修正事項の指摘と弁明（反論）	/ 26
(6) 調査結果の通知	/ 26
(7) 修正申告書の提出（更正、賦課決定）	/ 30
(8) 加算税、延滞税の賦課決定	/ 34
(9) 無予告調査	/ 38
III 韓国における税務調査の現状	
(1) 納税者の権利	/ 42
(2) 税務調査管轄及び対象	/ 50
(3) 税務調査	/ 70
(4) 税務調査結果の通知	/ 94
(5) 秘密保持	/ 94
(6) 納税者権利行使に必要な情報の提供	/ 96
(7) 国税庁長の納税者権利保護	/ 96
(8) 課税前適否審査	/ 98
(9) 納税者の協力義務	/ 102
(10) 納税者保護委員会	/ 102
IV 質疑応答	
(1) 韓国側から日本側への質問	/ 104
(2) 日本側から韓国側への質問	/ 114
V 参考資料	
(1) （日本）調査手続の実施に当たっての基本的な考え方等について （事務運営指針）（国税庁）	/ 128
(2) （日本）調査状況表（国税庁レポート2015）	/ 146
(3) （韓国）調査事務処理規程（国税庁）	/ 150